



せいじゅうじ ようちえん 50さい きねん

えんてい「つうしん」

3月19日

お母さんたちの感想から

子供の「遊び」について、こんなにも奥深く追及されている方がいるんだ。とまず感動しました。みんなの手で作り上げていくことも楽しみです。大人だけでなく子供も参加して改造することは素晴らしい経験になること間違いなし！

昨年遊具で娘が落ちてしまい顔に大きな傷ができました。落ちた事が一度もないと聞いて、遊具によって安全性が違うのだなぁと考えさせられました。

日々の生活の中で子供が思い切り遊べる場所・時間が本当に少ないので、幼稚園でたくさんのお友達と濃く遊ぶことができれば親としてとても有難いです。

うちの子はヤンチャで考える間もなく登って落ちるタイプ。スライドの男の子のように「できる？できない？」と考えて行動してくれればいいのですが心配です。先生方も見守るだけでなく声掛けが必要なタイプの子もいるのでは・・・

*2月27日「園庭についてのお話会」第1回目。午前の部ではたくさんのお母さんたちが来て下さいました。小学校の先生だった野青の会の木村歩美先生から「小学校高学年の算数で、幼児期に遊び込んだのか、大人の指示で動いていたのかの差が出る」というお話がありました。幼稚園という「遊び」は「学び」そのもの。ブロック塀を触る、縁石の上を歩く、泥水に入る…子供は初めての触感やバランス感覚を何度も試して獲得していく。人生を生きるいろんな知恵と体をつくるのが遊び。

*午後は先生方の研修会。合間合間に工事に関わるおじいちゃんやお父さんたちが、忙しい中、打ち合わせに駆けつけてくれました。

*夜は居酒屋でおやちの会やOBの方との勉強会。設計の井上さんがマツダ zoomzoom スタジオ設計に携わったと聞いてびっくり！

この1日だけでもたくさんの方がお話を聞いてくださって、ただただ感謝感謝です！！

さっそく春休みに井戸を掘ってくれました！

中西さんのおじいちゃん・お父さんと会社の皆さんが連日掘削工事をしてくれました。



このような率直な不安の声がとても大切です。皆さんもぜひお聞かせください。紙面上、全員の分をご紹介しますすみません！

ドロドロだった水がどんどんきれいになっていきます。少し鉄分の多い水です。



最終日、お父さんについてきてくれたけいごくんです。

